



世間桜を守る会の皆さん

総合誌

隠岐の島

おきのしま

皐月
May

vol.031
2007

5

OKINOSHIMA TOWN PUBLIC INFORMATION

◆人口 16,699(-222)人 男 7,931(-98)人 女 8,768(-124)人 世帯数 7,325(-60)戸
(平成 19 年 4 月 1 日現在、カッコ内は前月比)

● 世間桜は元気の柱

世間桜は元気の柱

世間桜を中心とした“やる気”の好循環が地域の元気を生みだす



かつては一面の竹林だった斜面はきれいに伐採され、下からでも世間桜を見ることができるようになっています。

4月も上旬になると全国で桜が満開になり、テレビなどで花見や桜の名所のニュースがしきりに流されます。隠岐の島町でも、この時期には島内各所でその華やかな姿を目にすることができそうですが、元屋の世間桜はその中でも特に注目される桜です。テレビや新聞にもよく取り上げられ、春の風物詩として知られる世間桜は、中村の春を象徴する木と言えるでしょう。

建福寺を建立した三光国師による手植えと言われ、樹齢は2本ともに約650年を越える老木ですが、男桜、女桜ともに時期にはそれぞれ白と薄紅色の花を枝いっぱい咲かせます。

県の天然記念物に指定 しかし・・・

昭和42年、世間桜は県の天然記念物に指定されました。しかし、周辺は竹や立木が生い茂り、また道に竹が倒れていて前に進めず、見ることが出来ないという状態で、訪れる人もほとんどいない状態だったことから、昭和61年、地元の青年らで組織された集まり

年々広がる活動範囲 注目されるのが励みに

「最初は道だけ整備して、次の年から、ここもやらないけん、あれもせないけんと言ってどんどん範囲が広がった。もう年中行事になっていて、今年はどこどこをやるう、というように相談しながら続いています」と佐々木さん。20年以上も活動が続いている理由として、一つは「見やすくしようと毎年伐採の範囲を広げたら今度はテレビや新聞・ラジオがどんどん取材に来るようになって、それを見た都会に住む兄弟身内から見ただと電話が来る。それが励みになる」ということ、もう一つは「島中の人が来るようになった」ことが大きかったそうです。

昭和61年に「青稜会」の活動として始まった世間桜整備は、平成4年に他の地域団体を加えて「世間桜を守る会」の活動としてさらに活動範囲を広げていきました。平成元年頃から始めた開花情報チラシの配布、世間桜周辺を自然観察路として県の補助を受けての整備、また道路の案内標識、入り口



道も歩きやすく整備



整備作業は20年以上続いています

「青稜会」によって竹や立木を伐採する活動が始められました。初めは人数も少なく範囲も限定されていましたが、それでも見やすくなったことで訪れる人は少しずつ増えました。

現在、「世間桜を守る会」の代表として世間桜の保存に取り組んでおられる佐々木雅秀さんは、「世間桜の整備を始めたきっかけは、天然記念物でありながら全然管理されてない状態を何とかしないとイケないな、というのが第一、それときれいな花を見た感動をみんなに知ってほしかったというのがあります」と話してくださいました。ここから始まった整備活動の輪が、少しずつ大きくなって今の姿になっています。



山の入り口に立つ案内板

の案内板、急斜面を安全に登るためのザイルの設置など、さらに気軽に見ることができるよう整備が進みま

自信がやる気を生み、 やる気が元気を生む

まずアクションを起こし、それに対して反応が返り、その反応に手がたえを感じれば「自分たちがやっていることはそんなにすごいんだ」という自信となってやる気が起き、さらに次の活動につなげ、また反応が返ってきて・・・というように、天然記念物という素材を十分に生かして地域を活気づけているこの世間桜をめぐる活動は、好循環の軌道に乗っているといえるでしょう。

地域の自信とやる気と呼び起こすのは、注目されることであり知ってもらうこと。これはどの地域にも通ずる地域活動の秘訣と言っても良いのではないのでしょうか。

隠岐の島町の新組織と職員をご紹介します

平成19年4月1日現在

隠岐の島町長 松田和久
 隠岐の島副町長 門脇 裕（地方自治法の改正により助役から名称変更）
 教育長 藤田 勲

| | | | |
|------|----------|--------|------------------------------------|
| 下水道課 | 課長 廣谷満男 | 下水道施設係 | 係長:大西洋二 村上和久 半田耕一 |
| | | 下水道業務係 | 課長補佐:山川由夫 野津千秋 藤田将之 |
| 環境課 | 課長 佐々木正人 | 生活環境係 | 課長補佐:藤木正英 岩本清徳 玉木清司 |
| | | 清掃施設係 | 課長補佐:浅生 久 長浜圭司 上野 悟 岡田一生 藤岡秋男 中尾 正 |
| | | | 塚根幸男 寺下勝森 藤田恵司 尾崎正和 若林謙二 村上章子 |
| | | | 吉田拓矢 齋藤貴司 石橋元気 |
| 水道課 | 課長 安岡林志 | 水道業務係 | 課長補佐:佐藤弘一 黒川直照 村上和幸 |
| | | 水道施設係 | 係長:河北尚夫 増本直行 茶山守廣 小中恵吾 池田邦彦 |
| 中出張所 | 所長 田中和夫 | 地域振興係 | 課長補佐:坂 嘉文 西尾正平 |

| 課名 | 所 属 | 長 係 | 名 | 職 員 |
|----------|----------|-----|---|------------------------|
| 診療所 | | | | |
| 中村・布施診療所 | 事務長 阿部真澄 | | | 千葉ハルミ 清水まみゑ 原あずさ |
| 五箇診療所 | 事務長 古川公平 | | | 中村恒一 石橋美喜子 柳原千恵子 三村久美恵 |
| 都万診療所 | 事務長 井川芳樹 | | | 西 典子 須藤心さこ 田中博野 高村千枝 |

| 布 施 支 所 | | | | |
|---------|--------------------|-------|-------------------------------|--|
| 住民課 | 支所長 大上博人 課長(兼務) | 住民福祉係 | 課長補佐:池田賢一 日野利幸 坂本 忠 長田正勝 家島洋子 | |
| 地域振興課 | 課長 田平幸雄 | 地域振興係 | 課長補佐:松井忠弘 村上克樹 | |

| 五 箇 支 所 | | | | |
|---------|--------------------|-------|-------------------------------|--|
| 住民課 | 支所長 村上和広 課長(兼務) | 住民福祉係 | 課長補佐:高尾繁盛 柳原 潔 齊賀千春 齋藤恭平 和田玉美 | |
| 地域振興課 | 課長 村上和弘 | 施設管理係 | 係長:藤野 武 石橋忠夫 | |
| | | 地域振興係 | 課長補佐:嶽野慶子 砂川祐一 上川 清 | |

| 都 万 支 所 | | | | |
|---------|--------------------|-------|-------------------------------|--|
| 住民課 | 支所長 瀧本修二 課長(兼務) | 住民福祉係 | 課長補佐:宇野 等 齋藤和幸 近藤勝志 山根清美 岸本幸子 | |
| 地域振興課 | 課長 井川 寛 | 施設管理係 | 課長補佐:春木茂正 松岡隆介 | |
| | | 地域振興係 | 課長補佐:池田茂良 森田健一 渡邊 守 | |

| 隠岐の島町教育委員会 | | | | |
|-----------------|-----------------------|---|-------------------------|--|
| 総務学校教育課 | 課長 永海 昌昌 課付課長 齋藤福昌 | 総務係 | 課長補佐:八幡 哲 坂田真司 | |
| | | 施設係 | 課長補佐:増原和彦 曾我部一彦 | |
| | | 学校教育係 | 課長補佐:嶋崎一政 井崎里恵子 忌部正英 | |
| 生涯学習課 | 課長 池田賢治 | 社会教育係 | 課長補佐:宮本智幸 灘 進 中西賢一 山根弘行 | |
| 西郷公民館 | 館長 的地政雄 | 文化振興係 | 課長補佐:山崎泰郎 佐藤智樹 | |
| 布施公民館 | 館長 大上一郎 | 学習振興係 | 館長補佐:高宮 操 福本和子 松田隆志 | |
| 五箇公民館 | 館長(兼務) 脇田千代志 | | | |
| 隠岐の島町五箇生涯学習センター | 所長 脇田千代志 | 学習振興係 | 所長補佐:河辺輝克 安部 淳 | |
| 都万公民館 | 館長 齋藤弘徳 | 上田 知 | | |
| 西郷学校給食センター | 所長 佐藤 広 | 一瀬隆男 高平重也 坂本忠司 吉山ちとせ 高井信人 藤田耕作 | | |
| 布施学校給食センター | 所長(兼務) 大上一郎 | | | |
| 五箇学校給食センター | 所長(兼務) 脇田千代志 | 清水しな子 | | |
| 都万学校給食センター | 所長(兼務) 齋藤弘徳 | 吉田壽美 | | |
| 隠岐の島町立小学校 | 施設管理員 | (西郷)井口知行 松葉真由美 (飯田)高梨みゆき (大久)堀川和美 (中条)河田晶子 (有木)脇田孝代 (磯)池田美紀 (中村)中前さつき (五箇)高梨智昭 (都万)永海辰子 | | |
| 隠岐の島町立中学校 | 施設管理員 | (西郷)山田智代 (西郷南)佃 博美 (中村)松江純子 (五箇)澤尾夢花 (都万)藤野真素子 | | |

| 派 遣 職 員 | |
|----------------|----------|
| 隠岐広域連合 | 課長 竹林 行政 |
| | 課長 井崎 雅夫 |
| | 課長 田中 智英 |
| | 係長 長谷川正明 |
| | 主幹 松田 由里 |
| 島根県後期高齢者医療広域連合 | 主幹 山本 幸子 |



| 課 名 | 所 属 | 長 係 | 名 | 職 員 |
|-------|-----------------------|------------|--|-------|
| 議会事務局 | 事務局 長 石川伸吉 | 庶務係 | 課長補佐:藤田睦代 | |
| | | 議事調査係 | 係長:石川伸吉(兼務) | |
| 総務課 | 課長 宇野 正 | 人事評価担当 | 課長補佐:灘脇 守 | |
| | | 行政係 | 課長補佐:藤田元春 日下祐志 山根 淳 和田美由貴 村井法子 | |
| | | 竹島対策係 | 係長:藤田元春(兼務) 日下祐志(兼務) | |
| | | 広報広聴係 | 係長:中林 眞 安部正和 米津泰樹 | |
| | | 消防防災係 | 課長補佐:吉田篤夫 小室鉄平 | |
| | | 職員係 | 課長補佐:渡部 誠 脇 幸子 金井和昭 | |
| | | 情報管理室 | 室長 藤田 司 | 情報管理係 |
| 企画財政課 | 課長 嶽野正弘 | 企画調整係 | 係長:井上朋張 村上静夫 島根美香 | |
| | | 財政係 | 課長補佐:大庭孝久 石田寛弥 木瀬高宏 長田寿幸 金田 緑 | |
| | | 管財係 | 課長補佐:平田芳春 原 秀人 | |
| 行革推進室 | 室長 松岡秀明 | 行革推進係 | 係長:佐々木千明 | |
| 出納室 | 会計管理者 西山哲男 | 出納係 | 室長補佐:竹林りつえ 橋本博志 | |
| 税務課 | 課長 渡部國彦 | 住民税係 | 課長補佐:齋藤英典 田嶋幸雄 藤原時造 藤野さとみ | |
| | | 固定資産係 | 課長補佐:阿部一貫 真田 緑 満田弘之 野津寿天 | |
| | | 地籍係 | 課長補佐:松岡利和 砂本 進 齋藤 靖 | |
| 納税推進室 | 室長 佐々木秋幸 | 納税推進係 | 係長:高梨勇光 | |
| 町民課 | 課長 田黒敏子 | 戸籍住民課 | 課長補佐:高梨敬子 齋藤清一 若林英明 和田まち子 山本 俊 | |
| | | 国保年金係 | 係長:竹本 久 日野よし美 築谷 清 池本繁樹 齋藤 慎 奥元次郎 | |
| 保健課 | 課長 岩水 守 | 健康係 | 課長補佐:長田 栄 八幡貴之 中嶋洋子 大庭享子 濱田ちはる 青田和恵 中島真澄 高村智重子 黒川文恵 茶山裕子 | |
| | | 訪問看護係 | 課長補佐:吉田 誠 金坂寿江(訪問看護センター所長兼務) 赤田米美 齋藤文子 | |
| | | 地域包括支援センター | 課長補佐:西村初美(地域包括支援センター所長) 仕立ひろみ(兼務) 名越玲子(兼務) 泉 秀幸(兼務) | |
| | | 在宅介護係 | 課長補佐:大西 裕 仕立ひろみ 名越玲子 吉田明美 泉 秀幸 | |
| | | 生活保護担当 | 課長補佐:佐々木貴美枝 | |
| 福祉課 | 課長 村上静夫 (福祉事務所長兼務) | 生活支援係 | 係長:藤川芳人 広江和彦 小中 静 八幡秀朋 | |
| | | 地域福祉係 | 課長補佐:長澤美鶴 野津浩一 茶山 宏 田中 拳 大上達也 | |
| | | 児童福祉係 | 室長補佐:田中順子 木村武司 | |
| | | 原田保育所 | 所長:立川美佐恵 岩水あやめ 安部やすえ 齋藤果林 吉田裕子 平木裕子 小川敦子(派遣) | |
| | | 有木保育所 | 所長:栗山千波 吉田穂子 上川充恵 宮西鏡子 崎 千春 平井弘子 村上英子(派遣) | |
| | | 下西保育所 | 所長:池田シズ子 斎賀真由美 大槻 綾 吉山佐織 奥谷流美 兒島かおる | |
| | | 中村保育園 | 園長:宇野神無子 灘 由美 谷田光代 中井直子 村上厚子 | |
| | | ごか保育園 | 園長:岩水美千恵 齋藤瑞樹 廣間美和 黒川美保 佐藤さゆり 中上良子 黒澤理津香 | |
| | | 都万保育所 | 所長:根本和子 重栖菊枝 井上よしみ 築谷和美 石橋香織 河田敬美 船田一美 重栖聡子 | |
| | | 今津保育所 | 所長:永海白百合 船田祥子 吉田さずき | |
| 加茂保育所 | 所長:新 珠乃 村上利恵子 角脇泰子 | | | |
| 観光商工課 | 課長 齋藤 博 | 観光商工係 | 課長補佐:池田高世偉 濱田 勉 鳥井 登 中村恵美子 松林茂生 | |
| | | 交通交流係 | 課長補佐:佐々木義直 吉田 隆 茶山祐介 | |
| 定住対策室 | 室長 岡田清明 | 定住対策係 | 室長補佐:田中十全 藤野 一 藤田志生 | |
| 農林水産課 | 課長 中前千之 | 農林振興係 | 課長補佐:田中秀喜 宇野慎一 和田貴弘 藤田留美 是津隆将 | |
| | | 農林水産施設係 | 課長補佐:山崎龍一 金坂賢一 田中文男 岸本則和 | |
| 水産振興室 | 室長 井川善寿 | 水産振興係 | 室長補佐:牧野 弘 西岡武志 吉田 伸 | |
| 建設課 | 課長 船田 昇 | 土木係 | 係長:野邊一寛 堀川秀樹 高宮鋼志 滝本一雅 | |
| | | 住宅公園係 | 課長補佐:岳野宇一 石田 傑 坂口 武 | |
| | | 建設管理係 | 課長補佐:常平広志 前田静香 | |
| 技術管理室 | 室長 岩本 明 | 技術管理係 | 室長補佐:村上孝三 山田ひさえ | |

まぢの できごと

トピックスin隠岐の島町



元気一杯の歌声にロシアの水兵さんも喜んでくれたことでしょう

ロシア人水兵を偲んで ミニコンサート開催

3/23

3月23日(金)西郷集団墓地の一角にあるロシア兵の墓前で、「ロシアの水兵さんをしのんでミニコンサート」が行われました。

これは、今年6月28日からロシアのウラジオストックで開催される文化フォーラムに、隠岐の島町から3人、西ノ島町から1人が参加し、隠岐の民謡などを紹介することを、ロシア兵の墓前に報告し、鎮魂の意をささげるために行われたものです。

当日、文化フォーラムに参加する方のうち2人と町民有志、そして文化幼稚園の園児の皆さんが、『隠岐の風』など3曲を披露し、墓前に手向けました。ミニコンサート終了後には代表幼稚園児が献花し、参加者・観客とも一斉に手を合わせました。

●ロシア兵の墓(ついで)

約100年前に開戦された日露戦争。その際、戦死したロシア水兵の遺体を西郷沖で漁をしていた漁師が発見し、可哀想という思いから隠岐へ遺体を連れ帰って、供養するために自分たちでお金を出し合って墓を作りました。中央の十字の墓がその時(明治38年)に作られたもので、両脇にある大理石の石碑は、昭和44年に有志で建立したものです。現在、老人会の方が年に数回清掃し、慰霊祭を行っています。

思い出を胸に

磯地域の3小学校が閉校

明治初期の開校以来130年あまりの歴史を刻んできた磯地域の3小学校(今津・下西・加茂)の閉校式が3月末に相次いで行われ、児童をはじめ地域・学校関係者の皆さんが、思い出の残る校舎に別れを告げました。

それぞれの学校で、児童により思い出を綴った作文や別れのことがばが発表され「私たちは、この学校が大好きです。別れたくないけど、新しい



全員で歌う最後の校歌に感慨もひとしお(下西)



みんなの思いがこもったメッセージに感動(加茂)

い学校に行ってもこの学校で学んだことを忘れずに一生懸命がんばります」などのメッセージが、参加者の涙を誘いました。

これからは、隠岐の島町立磯小学校で、新たな歴史を築いていくこととなります。それぞれの学校で過ごした楽しかった思い出を胸に、それを支えとしながら、早くたくさんの方達をつくって楽しい学校生活を送ってほしいものです。

地域の人たちはもとより、隠岐の島町民みんな、温かく見守り続けていけたらと思います。

地域発、地球行き 『ちち☆ばす』がやってきた

3/25

「まちのために何かやってみたい」、「いろんなまちの取組みを見てみたい」そんな想いを持った若者23名を乗せた『ちち☆ばす』(全国の大学生らで企画・運行)が隠岐の島町に来町し、3月25日から27日までの3日間、中村地区と油井地区に滞在しました。

短い期間の中で可能な限りの体験をしたいと、ワカメの選別・天日干し作業、中学校訪問等意欲的に取り組んだ皆さん。また、地域が抱える課題を検証し地域おこしの方法を探るために、地元若者をはじめたくさんの人たちと意見交換・交流をしながら情報を収集し、昼夜を問わず熱心にミーティングを重ねました。

隠岐を大変気に入り、「卒業後はここに住みます!」と宣言するメンバーがいたり、地域の方の要望で滞在期間を延長し、



若い感性で新商品開発にもチャレンジ!

飛び魚の新商品開発をするメンバーもいたりして、メンバーと地域、双方に有意義な『ちち☆ばす』来島となりました。

春満開! 中村春のゲンキ市

4/15



限定20食の藻塩ラーメンには行列も

穏やかな陽気となった4月15日(日)、中村農村公園で「中村 春のゲンキ市」が開催されました。毎年、実行委員の「中村が大好き!」というこだわりが生んだユニークな企画が好評のこの行事。今回も「餅投げの儀」にはじまり、ネコザメなど中村湾に生息する魚を展示した「中村水族館」、チャレンジショップ「隠岐の國中村屋」、「うまい門横丁」などを、桜が舞い散る会場に集まった大勢の人が楽しみました。

連載 政改行財

第1回 隠岐の島町の「ゴミ」の現状

隠岐の島町では厳しい財政危機を乗り越えるため行革実施計画を策定し、さまざまな取組みを行っています。その実現のためには町民のみならず一人一人ひとりのご理解・ご協力が不可欠です。

町の現状や、取り組んでいることなどについて折に触れ紹介させていただきます。

ます。

今回は増え続ける隠岐の島町のゴミの現状についてです。

平成17年度、町のゴミ排出量は8,717t、これは町民1人あたり1日で約1,400gとなり、県内平均の969gを大きく上回る最低水準です。

●まずは1日100グラムの減量を目指しましょう

- ・生ゴミの減量のため、料理の材料を無駄にしない。
- ・作りすぎに気をつけ、食べ残しをしない。
- ・ゴミを出す時は十分に水分を切る。
- ・コンポスト容器等を使って減量・リサイクルを行う。

●マイバッグ持参でのお買い物

・レジ袋の年間消費枚数は、日本全体で約300億枚、国民1人当たりで約300枚(石油に換算すると約5リットル)と言われています。町内では、約500万枚を消費(人口1万7000人として)、石油に換算すると約8万3千リットルの量になる計算です。マイバッグの利用は、ゴミの減量化もさることながら、二酸化炭素の削減・地球温暖化防止、また、ゴミを減らすライフスタイルへと意識を変えることにもなります。

ゴミの減量化による処理経費の節減に、ご協力をお願いいたします。

町のゴミ事情

■平成17年度ゴミ総排出量 8,717t
 収集ゴミ 3,317t
 清掃センター直接搬入ゴミ 5,400t
 ・町民一人当たり換算すると・・・
 約1,400g/日
 (県平均969g・島根県内ワースト1位)
 ■年間処理経費 約2億2,300万円
 ・1人あたり年間処理経費
 約13,200円

第13回 町の元気印

ごうじゅうかん

なかだ よしお

剛柔館 中田美雄 さん

今回の元気印は、五箇少年柔道クラブ(剛柔館)で指導者代表として頑張っている中田美雄さん30歳。北方は豊永のおっつあん(次男)です。

中田さんが所属する五箇少年柔道クラブは、昭和59年に、4名の若手柔道経験者によって公民館主催柔道教室としてスタートし、今日まで沢山の子ども達が、「心と体」を鍛えてきました。その中の1人、中田さんも小学校時代にはこのクラブで柔道を学び、現在は指導者として、先輩指導者から受け継いできた「礼節」を重んじた指導を心掛け、五箇柔道の伝統を引き継いでいます。

稽古は、毎週日曜日に旧五箇中学校の一部を改築した小さな柔道場「剛柔館」で2時間、4歳から小学5年生までのこども達と一緒に汗を流しています。古典相撲で大関を務めたほどの風貌の中田さんですが、子ども達には、時には厳しくも優しく指導する、まさに「気は優しく力もち」の柔道家。

そんな中田さん悩みの種は、柔道クラブに通う子どもが減ってきている事。年齢の異なる少人数の生徒と指導者で稽古するため、十分な環境で稽古が出来ないようです。しかし、子ども達を見ると、上級生に何度も投げられながらも、必死に胸を借りようとする様子や、その下級生に真剣に伝え、互いに礼で治める姿には、柔道というスポーツの素晴らしさと、確実に伝統が継承されていることが感じられ、熱いものが伝わってくるそうです。最後に中田さんから一言。「柔道の楽しさ・厳しさを1人でも多くの子どもに伝えられるようこれからも頑張ります。」

少数精鋭! がんばれ中田さん・がんばれ五箇少年柔道クラブ剛柔館!
 ■剛柔館は、生徒を募集しています。ぜひ気軽に見学に来て下さい。
 【毎週日曜日午前9時~11時 (五箇生涯学習センター前)】



まなびのひろば

隠岐の島町教育委員会
 TEL 08512-2-2206
 Mail okidogo@mx.miracle.ne.jp



地区の皆様本当にありがとうございました。同校は、子ども達にとって、より高い教育効果が発揮できる環境を整備することを目的に、

地区の皆様本当にありがとうございました。同校は、子ども達にとって、より高い教育効果が発揮できる環境を整備することを目的に、

磯小学校が完成し、3月28日に関係者約80名出席のもと竣工式が行われました。磯地区の方々も竣工をにぎやかに祝おうと、地区ごとに餅をつき、その量は全部で4俵にもなりました。餅投げがはじまると、歓声が沸き、集まった人達は、それぞれビニール袋いっぱいに拾ってしまし

磯三校の新設統合校として「磯小学校」が竣工しました。

磯小学校竣工



下西小学校、今津小学校、加茂小学校の新設統合校として、平成15年度より事業を実施してきました。施設の規模は、敷地の総面積、約10,900㎡内に、鉄筋コンクリート造2階建ての校舎2,332㎡と、鉄筋コンクリート一部鉄骨造の屋内運動場704㎡を併設、校舎の前面及び西側に屋外運動場6,200㎡を配置する施設として完成いたしました。事業に要した総費用は、用地取得費も含め、約11億9,500万円でした。

し、ぬくもりのある空間を演出するとともに、子ども達がのびのびと活動できるすばらしい施設となっています。また、障害のある児童や高齢者等、多くの方々に利用していただくため、エレベーターの設置や段差の解消に努めると同時に、子ども達が、今後想定される情報化社会に対応していくための、情報通信ネットワークを全教室に導入しました。

竣工式では、松田町長が「ここに発足する磯小学校が、存分に活用され、親しまれ、多くの人々に喜びと勇気を与え、隠岐の島町発展の礎となることを期待しています」と式辞を述べました。

4月9日には開校式が行われ、新1年生を含む84名の児童が新しい校舎で新たな歴史をスタートしました。

町立小学校の新入生は139名

平成19年度の隠岐の島町立小学校児童数のうち、新1年生は139名(昨年度130名)、総児童数は791名(昨年度830名)です。なお、本年度から下西・今津・加茂小学校が統合して磯小学校が誕生し、学校数は11校になりました。

| 計 | 那久小 | 都万小 | 五箇小 | 布施小 | 中村小 | 磯小 | 有木小 | 中条小 | 大久小 | 飯田小 | 西郷小 | 1年生 | 他学年 | 合計 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 139 | 0 | 14 | 22 | 0 | 3 | 16 | 9 | 13 | 2 | 4 | 56 | | | |
| 652 | 4 | 65 | 74 | 17 | 31 | 68 | 57 | 61 | 8 | 22 | 245 | | | |
| 791 | 4 | 79 | 96 | 17 | 34 | 84 | 66 | 74 | 10 | 26 | 301 | | | |

としょかん

隠岐の島町図書館

電話 08512-2-2341
 FAX 08512-2-9198
 メール s-tosho@mx.miracle.ne.jp

●開館時間 10時~18時
 ※最終金曜日は14時閉館
 ●閉館日(月曜日・第3日曜日・祝日)
 ※祝日が月曜、第3日曜と重なった場合は翌日も閉館

図書館ではこんなこともしています 『こんなチラシがあったのか? 明治・大正時代 宣伝広告展』

図書館展示コーナーで「こんなチラシがあったのか? 明治・大正時代宣伝広告展」を5月31日(木)まで開催しています。町内の明治・大正時代の酒店、薬局、呉服店などのチラシや、薬局の看板を展示中です。チラシ(引札)は開店披露や年末年始などに配ったものようです。当時の隠岐の様子がわかる写真とともに展示しておりますので、この機会にぜひご覧ください。

●捨てる前に図書館にご相談を!●

チラシ・パンフレット(地域の自治体や会社の広報、サークル活動の広報など)・地図、地元の新聞写真、絵はがきなども、本と同じく図書館の資料となるものです。当館では、特に隠岐関連のものは積極的に収集し、郷土資料として永く保存・活用していきます。捨てる前に図書館に相談してください。

平成18年度ベストリーダー発表! 昨年度、隠岐の島町図書館で一番読まれた本は...!?

■一般図書■

- 1位 容疑者Xの献身(東野圭吾 著/文藝春秋)
- 2位 東京タワー(リリ・ワソキ 著/扶桑社)
- 3位 町長選挙(奥田英朗 著/文藝春秋)

その他、『国家の品格』や『愛の流刑地』『棄霊島』『病気になる生き方』など、話題になった本が人気でした。

■雑誌部門■

- 1位 ESSE (フジテレビジョン)
- 2位 すてきな奥さん (主婦与生活社)
- 3位 オレンジページ (㈱オレンジページ)

☆子どもの日は特別開館します☆

5月5日(土)は、子どもの日のイベントも企画していますので、ご家族でお出かけください。

会費・募金のお祝い

当年度、隠岐の島町社会福祉協議会からお願いする会費などは次のとおりです。
出費の多い昨今、誠に恐縮ですが、各ご家庭、自治会予算等にてご予約くださいますようお願い申し上げます。

平成19年度 事業活動収支予算報告

| 勘定科目 | | 予算額 |
|----------|----------------|----------------|
| 事業活動収支の部 | 会費 | 5,000 |
| | 寄附金 | 5,000 |
| | 経常経費補助金 | 46,981 |
| | 助成金 | 0 |
| | 受託金 | 26,893 |
| | 共同募金配分金 | 5,800 |
| | 介護保険 | 163,409 |
| | 利用料 | 20,907 |
| | 雑収入 | 1,233 |
| | 基金取崩額 | 2,550 |
| | 利息 | 2 |
| | 事業活動収入計 | 277,775 |

| 種類 | 金額 | 納期 | 運動期間 |
|-----------------------|--------------------|---------|--------------|
| 社協会費 | 一般会費 | 1,000円 | 7月31日 7/1~31 |
| | 協年会費 | 3,000円 | |
| | 特別会費 | 10,000円 | |
| 赤い羽根共同募金 歳末たすけあい募金 | 1,500円 (期待額・予定) | 10月31日 | 10/1~31 |

※ 今年度より、赤い羽根・歳末募金は10月に合わせて募集させていただきます

(自) 平成19年4月1日
(至) 平成20年3月31日 (単位: 千円)

| 勘定科目 | | 予算額 |
|----------|----------------|----------------|
| 事業活動収支の部 | 人件費 | 212,791 |
| | 事務費 | 5,841 |
| | 事業費 | 47,668 |
| | 歳末たすけあい事業費 | 2,100 |
| | 助成金 (共同募金含む) | 3,377 |
| | 負担金 | 998 |
| | 基金組入額 | 5,000 |
| | 事業活動支出計 | 277,775 |

| 苗代田 | 京都府 | 布施 | 郡 | 今津 | 下西 | 飯美 | 今津 | 下西 | 東町 | 北町 | 港方 | 今津 | 服部 |
|-----|-----|----|---------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 齋藤 | 金岡 | 船岡 | 里野屋(屋号) | 竹林 | 眞野 | 田中 | 田中 | 船田 | 吉田 | 梶田 | 升田 | 服部 | 幸子 |
| 昇官 | 功 | 政 | 志 | 清 | 久 | 俊 | 朗 | 英勝 | 茂夫 | 芳治 | 信治 | 幸子 | 子 |
| 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 |

見舞御礼(金一封)
見舞返しや香典返しとして次の方々より多額のご寄付をいただきました。紙上にて厚くお礼申し上げます。
お寄せいただいた浄財は本町の福祉向上のために、有効に活用させていただきます。
【平成19年4月16日までの受付分】

善意の花のコーナー

| 原山久 | 苗代田 | 栄町 | 那久 | 中町 | 港町 | 上那久 | 港町 | 釜屋 | 東郷 | 加茂 | 港町 | 上郡 | 南西 | 枚方市 | 西町 | 東町 |
|-----|-----|----|----|----|-----|-------|----|----|----|----|----|----|----|-----|----|---------|
| 山久 | 重山 | 岡野 | 安部 | 瀧川 | 沙魚川 | 南(屋号) | 真野 | 斉藤 | 高梨 | 野津 | 河田 | 藤田 | 日野 | 柳原 | 安部 | 新敷屋(屋号) |
| 久 | 陽登 | 忠光 | 秀和 | 秀樹 | 哲正 | 信子 | 一美 | 勝夫 | 和孝 | 憲之 | 将隆 | 宣昭 | 勉 | 豊 | 様 | 様 |
| 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 |

平成18年度 社協会費・赤い羽根・歳末たすけあい募金の追加がありましたので、お知らせいたします。
【行政区名】月無上区
・一般会費 38件
・赤い羽根募金 一万八千円
・歳末たすけあい募金 一万八千円

概要版 平成19年度 隠岐の島町社会福祉協議会事業計画

去る3月20日・22日に開催された隠岐の島町社協理事会・評議員会において、平成19年度事業計画が、それぞれ承認されましたので概要をご報告申し上げます。

■ 一般事業 ※ 新規事業

- 地域福祉活動への住民参加の促進(人・環境作り)
 - (1) ボランティア活動推進事業
 - ※(2) 災害時福祉救援ボランティア活動推進事業【県協補助事業】
 - (3) 年越し支援事業
 - (4) 地域ふれあい助成事業の推進
 - (5) ふれあい・いきいきサロン活動の育成支援
 - (6) ふれあい子育てサロン助成事業の実施
 - (7) 福祉教育支援活動の実施【福祉疑似体験等の指導・機材の貸出】
 - (8) 小・中・高校における福祉教育活動への助成
 - (9) 敬老会行事への助成

2. 地域福祉関係機関・団体ネットワーク化と連携・協働体制の整備(輪づくり)

- 福祉教育連絡会議の実施
- 民生児童委員連絡会議の開催
- 町老人クラブ連合会の活動支援
- 地域ケア会議の参画支援
- 若葉会活動の援助協力
- 身体障害者福祉協会事務局の活動協力【布施・五箇】

3. 総合相談、情報提供体制及びサービス利用者支援体制の整備(安心づくり)

- 福祉なんでも相談(福祉110番)事業の実施【常時開設】
- 地域福祉権利擁護事業の推進
- 広報活動の推進【ホームページの運用管理・広報誌の発行】

4. 在宅福祉サービスの開発・推進機能の強化(仕組みづくり)

- ※(1) 一般高齢者介護予防(はつらつサロン)事業
- (2) 住民参加型在宅福祉サービス団体の運営
- ※(3) ブックスタート事業への活動支援と助成
- (4) 生活福祉資金貸付制度の活用と助言、指導

■ 特別事業

- その他地域福祉の推進を高める活動
 - (1) 歳末たすけあい運動
 - (2) 共同募金運動の推進及び配分事業の実施

2. 「基金」の運営

温かい善意は、誰もが心に持っています。このような尊い善意を「寄付」として受け入れ、福祉のために払い出して、寄付者の意思に従って福祉のために運用する制度です。

社会福祉法人 隠岐の島町社会福祉協議会
TEL 08512(2)0685
FAX 08512(2)4517
E-mail info@oki-fukushi.net
URL http://www.oki-fukushi.net
No.15

■ 介護保険事業

- 居宅介護支援事業(ケアマネージャー)

在宅の要介護者が、介護保険から給付される在宅サービス等を適切に利用できるように、居宅サービス計画の作成、在宅サービス事業者との利用調整や、介護保険施設への紹介等のケアマネジメントを行う事業です。

- 訪問介護事業(ホームヘルパー)

高齢者とその家族が生き生きと充実した質の高い生活を送り続けていただけるよう、ホームヘルパーがご自宅へお伺いし、身体介護や家事援助等のサービスを提供する事業です。

- 通所介護事業(デイサービスセンター)

高齢者の方々に日中センターに来て頂き、あたたかな雰囲気の中で、入浴、食事、機能訓練などのサービスを提供し、心身共に健康的な毎日を過ごして頂く事業です。また家庭で介護をされているご家族の負担が、少しでも軽減され、ゆとりある日々が送れますよう、お手伝いさせていただきます。

■ 隠岐の島町委託事業(在宅福祉サービス)

- 生活支援ハウス運営事業(高齢者生活支援センター)

居宅において生活することに不安のある65歳以上の方に、生活支援ハウスへ一定の期間入居していただくことで生活を支えます。

- 介護予防通所サービス事業(地域支援事業)

特定高齢者ができる限り要支援・要介護状態になることなくいきいきとした生活が送れるように、「運動機能の向上」「口腔機能の向上」「認知症予防・支援」などを進めます。

- 介護予防訪問サービス事業

特定高齢者の自立した生活の継続を可能とすると共に、自立支援の観点から軽易な日常生活上の支援を行います。

- 「食」の自立支援事業(配食サービス)

調理が困難な介護認定者及び特定高齢者に対して、栄養のバランスのとれたお弁当を提供すると共に、安否確認を行います。



公民館 コーナー

都万公民館

都万地区
ふるさと講演会開催！

3月25日(日)、都万保健センター陽里において、ふるさと講演会が開催されました。

今年度は「東京都万会」から、那久出身で東京の光村印刷株式会社顧問の金岡紘一さんを迎えて「労務屋稼業、わが人生に悔いはなし」と題して講演していただきました。

当日は都万地区の小・中学生から一般の方まで約100名の参加があり、金岡さんの子どもの頃の那久での思い出や東京での苦労話、長年の経験で培われた仕事に對しての考え方などの話に耳を傾けました。特にこれから進学・就職を控えた中学生は金岡さんからのメッセージを熱心に聞いていたようです。



都万中学校の藤川崇史君に「ゼロから」という題名で、今の自分の素直な気持ちについて、弁論を発表してもらいました。
2時間ほどの講演会でしたが、貴重なお話を聞いて大人にも子供にも良い刺激になったと思います。

会議、セミナー、シンポジウム、スポーツ大会など 各種イベントの開催を支援します

隠岐の島町コンベンション開催支援補助金のご紹介

隠岐の島町で開催される次の大会(コンベンション事業)を対象に補助金を交付します。

大会、会議、学会、セミナー、シンポジウム、スポーツ大会等
(文化、スポーツ、教育、産業、福祉等島民の皆さんの福祉向上に寄与する事業。)

- ※町外参加者数が30人以上のものとしします。
- ※自治体等の公的支援を受けていない事業としします。
- ※スポーツ大会については、「国民体育大会」、「全国高等学校総合体育大会」、「日本スポーツマスターズ」、「全国中学校体育大会」を除く大会としします。
- ※興行及び営利を目的とする事業等には原則、適用しません。



●事業主体(対象者)

事業を主催する隠岐の島町に在住する原則、民間部門の個人、団体。
補助金の対象者については、支援が認められる事業に参加する島外参加者(講演者、アーティスト・スタッフを含む)及び公的支援を受ける会議、大会であっても直接支援を得られない応援者、傍聴者等(保護者を含む)を対象としします。

●支援内容

1. 事業運営費及び宿泊費補助等(開催費補助金)

| 助成対象者 | 助成項目 | 助成概要 |
|-------|-----------|---|
| 事業主催者 | 事業運営費助成 | 参加者数等により2万円~20万円(別表) |
| | 公営施設使用料 | 免除(原則)。ただし、使用料が生じた場合には助成対象としします。 |
| | 観光牛突き観覧料 | 1公演(3万円)の半額助成 |
| 参加者 | 隠岐民謡鑑賞料 | 1公演(3万円)の半額助成 |
| | 宿泊費助成 | 大人一人 1泊につき500円助成 こども一人 1泊につき300円助成 (限度額 80万円) |
| | 公営観光施設入館料 | 全施設20%割引 |

- 注1) 参加者補助(宿泊費助成)については、隠岐島後観光協会加盟宿泊施設とします
- 注2) 補助金の額は、事業主催対象者助成額、参加者対象助成額の合計とします
- 注3) 公営施設については、隠岐の島町が所有する施設とし、指定管理施設も含むものとします

(別表)事業運営費助成の詳細

| 宿泊を伴わない事業 | 1泊以上の宿泊を伴う事業 | | |
|-----------|--------------|---------------|---------|
| | 30人以上~100人未満 | 100人以上~200人未満 | 200人以上 |
| 20,000 | 50,000 | 100,000 | 200,000 |

2. 開催費補助金以外の支援

- ①隠岐の島町紹介パンフレット(町外参加者のみ)
- ②文化施設入場割引券の提供(町外参加者のみ)
- ③会場における臨時観光案内施設の設置(100人以上の規模)
- ④会場における土産物店等の設置(100人以上の規模)
- ⑤伝統民俗・芸能等の紹介(隠岐民謡、牛突き等)
- ⑥隠岐の島町紹介ビデオ、DVD等の貸出し(町、民俗伝統文化等)



※申請手続き等、詳細については、下記までお願いいたします。

【お問合せ先】 隠岐の島町役場 観光商工課 観光商工係
TEL 2-8575(課直通) FAX 2-4997 メール kankou@town.okinoshima.shimane.jp

五箇公民館

そばづくりを体験しました
ふるさと教育推進事業

五箇小学校3年生が、ふるさと教育として、総合的な学習の時間で「そばづくり」を体験しました。平成18年8月から、平成19年3月までの約6ヶ月の間に「種まき」、「刈り取り」、「そばたたき」、「粉挽き」、「そば打ち」、「そば殻まくらづくり」を行いました。

夏休みも終わりに近づいた頃、学校近くの畑でそばづくりが始まりました。大きく育つことを願いながらみんなでそばの種をまきました。
秋には、腰まで成長したそばを、鎌でひとつひとつ丁寧に刈り取り、大きな束にまとめました。その後、普段目にしない機械での収穫風景に、大はしゃぎでした。そばたたきでは「唐さお」や「唐箕(とうみ)」を使い、そばの実と殻を分ける作業を体験。後日、農業公社へ行きそば挽きを見学しました。
1月には、久見特産の方の指導でそば打ち体験を行い、給食の時にみんなで「サバだし」のつゆをかけ試食をしました。自分たちの



手で育て収穫したそばの味はもちろん格別です。
最後にそば殻でまくらづくりをしました。そば殻にはゴミが少し残っていたので、フルイを使いそば殻とゴミを分け、そば殻を入れるまぐらの袋はミシンを使って作りました。後日、先生が仕上げで、子どもたちの手元に届きました。これ約6ヶ月の活動が終了しました。
「唐さお」や「唐箕」など最近ではあまり見かけなくなったものや、「鎌」や「ミシン」など普段子どもたちが使わないものを使った作業は、とても貴重な体験になったと思います。

自転車・バイク・船外機・BSタイヤ

(有)ユーショップさかもと

電話：2-1809 FAX：2-0135

au ショップ 隠岐

電話：2-0220 FAX：2-0135

隠岐の島町原田1501-4

エリア拡大フェア実施中!

**隠岐の島でもFOMAエリアが
movaエリアを超えました。**

※詳しくは店頭スタッフまでお問い合わせ下さいませ。

☎ 0120-075445 営業時間/午前10時～午後7時
定休日/火曜日

ドコモショップ 隠岐店

〒685-0015 隠岐の島町港町塩口24-9
NTT西日本ビル1階

軽食・喫茶

ライトハウス

チャンポン・ラーメンが好評です!

営業時間 AM9:00～PM7:00
(オーダーストップPM7:00)

第1・第3月曜日はドリンクのみ営業

TEL 2-7001

岬町 隠岐空港ターミナルビル内

★ 空港からの眺めも素敵ですよ ★

鳥後斎場

隠岐 愁霊苑 指定管理者

●JA本店、各支店での斎場手続、
霊柩車手配が可能になりましたのでご利用ください。
●愁霊苑での通夜、葬儀もお取扱いいたします。

お問い合わせは・・・ 電話 08512-08512 FAX 08512-08512 08512-08512
JA隠岐葬祭係 2-7342 2-3717 7685-0016
鳥根県隠岐郡隠岐の島町 城北町151番地

**レインボー
プラザ** (松江)

★web予約好評受付中!!

隠岐の方限定、ネット割引プラン新設。
1泊2食付きプランが更にお得に!
島民限定 6,900円(税込)にてご利用頂けます。
ご予約専用ダイヤル 0120-27-6910
URL <http://www.oki-island.jp/rainbow/>
松江にお出かけの際には、ぜひご利用下さいませ。

お昼のレストラン営業始めました!!

ホテル海音里(五箇地区) Tel 5-3211
ホテルサンライズ布施(布施地区) Tel 7-4326

(両店舗共通)
11:30～14:00 (13:30ラストオーダー)
定休日：毎週月曜日
(4/30・7/14～8/19除く)
日替わり定食をはじめ各種定食・丼物

あいランドグループ
各種宴会・法事・仕出承ります。
あいランドパークホテル・羽衣荘・レストランうみさち・
ホテル海音里・ホテルサンライズ布施・レインボープラザ

大切な人との最後の時を
ゆっくりとお過ごしいただけます

24時間受付
セレモニーホール
そうえん
双燕

電話 2-3668
隠岐の島町有木野中

家庭葬を随時
病院からの搬送も
24時間
承ります

生花・花ワ・盛かこ
花屋 工芸

電話2-3668 隠岐の島町港町

ローソク島遊覧

10月末日まで ※要予約
お一人様 2,000円

●予約・お問い合わせ先
隠岐島後観光協会
TEL (08512) 2-0787

隠岐の島町行事予定 5月

| | | |
|-----|---|---|
| 1日 | 火 | 教育支援センター開所 しゃくなげ祭り～6日まで(村上家隠岐しゃくなげ園) |
| 2日 | 水 | |
| 3日 | 木 | 憲法記念日 |
| 4日 | 金 | みどりの日 牛突き春場所大会 4:30～5:30(隠岐モーモードーム) |
| 5日 | 土 | こどもの日 |
| 6日 | 日 | |
| 7日 | 月 | まちづくり懇談会 19:30～21:30(布施支所) |
| 8日 | 火 | まちづくり懇談会 19:30～21:30(都万保健センター) |
| 9日 | 水 | |
| 10日 | 木 | |
| 11日 | 金 | まちづくり懇談会 19:30～21:30(浜那久集会所) |
| 12日 | 土 | 島まつりしげさ踊りパレード 13:30～17:40(ピア前通り) |
| 13日 | 日 | 島まつりしげさ節全国大会 10:00～20:00(文化会館) |
| 14日 | 月 | |
| 15日 | 火 | まちづくり懇談会 19:30～21:30(五箇生涯学習センター) |
| 16日 | 水 | まちづくり懇談会 19:30～21:30(中出張所) |
| 17日 | 木 | まちづくり懇談会 19:30～21:30 (隠岐の島町社会福祉センター) |
| 18日 | 金 | まちづくり懇談会 19:30～21:30(大久集会所) |
| 19日 | 土 | 愛らんど隠岐親善ゲートボール大会 11:30～(隠岐の島町運動公園) |
| 20日 | 日 | 愛らんど隠岐親善ゲートボール大会 8:00～(隠岐の島町運動公園) |
| 21日 | 月 | まちづくり懇談会 19:30～21:30(飯田会館) |
| 22日 | 火 | まちづくり懇談会 19:30～21:30(文化会館) |
| 23日 | 水 | 年金相談 13:00～16:30(ふれあいセンター) |
| 24日 | 木 | 年金相談 9:30～12:00(ふれあいセンター) |
| 25日 | 金 | 隠岐法律相談(文化会館)※要予約 |
| 26日 | 土 | |
| 27日 | 日 | |
| 28日 | 月 | |
| 29日 | 火 | |
| 30日 | 水 | まちづくり懇談会 19:30～21:30(西田会館) |
| 31日 | 木 | |

イベント情報

**第23回
しゃくなげ祭り**

4月29日～5月6日

～期間内イベント～

| | |
|-------------|---------------------------|
| 期間中 | もちつき実演(午前1回・午後1回) 野点の日を除く |
| 期間中 | バザー及び販売 |
| 5月3～4日(終日) | 野点 |
| 5月5日 11:00～ | 民謡(五箇民謡振興会・ちびっこ) |
| 5月5日 13:00～ | しゃくなげストリングスコンサート |
| 5月5日 14:00～ | 牛突き |
| 5月6日 10:00発 | 郡ダムウォーキング |

まちづくり懇談会

5月7日～5月30日

町長と町民の皆さんが、町の様々な問題について膝を交えて話しあう機会です。ぜひご参加ください。

| | |
|-------|-------------------|
| 5月7日 | 役場布施支所 |
| 5月8日 | 都万保健センター |
| 5月11日 | 浜那久集会所 |
| 5月15日 | 五箇生涯学習センター |
| 5月16日 | 中出張所 |
| 5月17日 | 隠岐の島町社会福祉センター(原田) |
| 5月18日 | 大久集会所 |
| 5月21日 | 飯田会館 |
| 5月22日 | 隠岐島文化会館 |
| 5月30日 | 西田会館 |

●開催時間●
夜7:30～9:30
(全会場共通)

各種相談窓口 お気軽にご相談ください!

- 児童・女性・母子相談**
隠岐福祉事務所
Tel 2-8561 平日 8:30～17:00
- 生活保護相談**
隠岐福祉事務所
Tel 2-8561 平日 8:30～17:00
- 保健所相談窓口**
隠岐保健所 Tel 2-9701
- 島根いのちの電話**
社会福祉法人島根いのちの電話事務局
Tel 0852-32-5985 毎日 9:00～22:00
- 警察の相談窓口電話**
被害者相談 Tel 0120-556-491
悪質商法 Tel 0852-27-4649
性犯罪 Tel 0120-110-267
ストーカー Tel 0852-24-9110
- 隠岐法律相談窓口予約受付** Tel 0852-21-3450
※前日17:00までに予約が0件の場合は開催しませんのでご了承ください。

広告掲載は随時募集しています。町外事業者7,000円、町内事業者6,000円(1回1枠)年間契約なら15%割引。掲載希望月の前月5日〆切。広告掲載をご希望の方は、隠岐の島町役場広報広聴係(2-2111)までご連絡ください。

津戸百手の神事



3月28日(水)、津戸の花生神社例祭日に、伝統の「百手の神事」が行われました。この神事は、悪魔祓いとして行われるもので、二人の役主が弓を引き、矢を放って悪魔退散を祈るというものです。

今年の役主は、会社員の塩尾康高さんと水産高校3年生の中野翔太さん。まず、年長者の塩尾さんが、「カンの矢」と大声で叫びながら東西の山に向け2本の矢を放った後、2人が順に、約20メートル離れた所に、それぞれ6本の矢を射ました。二人の若者の凛々しい立ち振る舞いに、地域の人たちの惜しみない拍手が送られていました。



当初4月23日(月)まで募集期間として全国の皆様へ情報発信してきましたが、一人でもたくさんの方にウルトラマラソンを通じて隠岐の島の魅力を堪能していただく事を強く願い、募集期間を延期する事としました。身震いするような感動と、人の心の温もりに触れる事ができる隠岐の島ウルトラマラソンをたくさんの方にお知らせ頂き、一人でも多くの方がご来島頂けますよう、島民の皆様のご協力をお願いします。

**事務局より
あったかウルトラピックス**
大阪から電話の問い合わせで「知的障害を持つ息子を隠岐の島ウルトラマラソンに参加させたい。でも、大阪で伴走者を確保するのがむずかしくて」という相談がありました。地元のスニングクラブの方に相談したところ、その翌日には「協力します！貢献できることがあります！」との回答を頂き、すぐに電話で大阪へお伝えすると、「大変ありがたいです」と喜んでくださいました。家族の待つゴールへ息子さんが飛び込んでこられる日を心待ちにしたいと思います。



堅香子

「堅香子(かたかご)」は、カタクリの古名と言われている。古くは昔から人々の写真今年も紫色の可憐な花が斜めに埋め尽くしました。

募集期間を 5月21日(月)まで延期します!



総合誌隠岐の島5月号

(通算第31号)

■編集・発行

隠岐の島町役場総務課広報広聴係

〒685-8585

島根県隠岐郡隠岐の島町城北町1番地

TEL (08512)2-2111 (代表)

FAX (08512)2-6005

■ホームページ

<http://www.town.okinoshima.shimane.jp/>

■Eメール

jouhou@town.okinoshima.shimane.jp

一・月・一・話

ここまで読んで下さった方ならお気づきでしょうが、今月から少し紙面をリニューアルしています。
一番大きな変更点は、やはり広告を掲載したこと。目的はもちろん財源確保ですが、町内事業所の活性化という意味もありますので、ぜひ積極的にご利用をお願いします。

他では、「島後よろず情報局」の廃止が大きな変更です。旧町村の情報局をパランスよく掲載しようということが始まったコーナーですが、合併から2年半を過ぎ、その役割を終えたと判断していることです。ご理解頂きたいと思えます。

それにしても、本誌もすでに通算30号を越え今月で31号を数えることになりました。今はまだこれから隠岐の島町が歩むであろう長い歴史の中ではスタートダッシュに過ぎませんが、その時々「今」を切り取ることで、この広報誌が後世に歴史を伝えていくための助けになればと思います。

(安)